様式３(2015.06改)

作成日　平成　30　年　10　月　4　日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700207
事業所名	えくせれんと鶴舞

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板にて事業所のイベント等の情報提供している。町内会主催「ほがらか会」の参加や、地域の消防団にも加入し災害や防災対策について議論する等、地域相互の協働体制を築いた。近隣中学校の職場体験の受け入れ申請を済ませ、地域に根差した活動体制を画策している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は二か月毎に開催し、いきいき支援センター職員、民生委員、協力医、利用者家族の参加があり、運営状況の報告を行っている。事故案件について議論して再発防止に努めたり、家族の意見をフロアー会議で話し合い、外出支援への体制作りを行う等、支援に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区担当者とは、更新手続きや施設内の事故案件等で相談する等、協働関係が築かれている。区主催の事業所連絡会の参加にて、地域の事業所との情報交換を行う事で、地域連携に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	家族会を発足し、推進会議時に家族間交流の場が持たれている。毎月発行するホーム便りには、写真付きで日常の様子を伝えている。家族からの要望はフロアー会議で検討しサービスに反映する等、運営改善に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	―	○	○	